

夕日の美しいまち  
さか・なぎさ公園

追跡

- 定例会 2
- 臨時会 3
- 議案採決結果 4
- 議長交際費・政務活動費 5
- 一般質問 6~11  
11人から12問
- 議会の動き 12
- 特集 新たなまちづくり 13
- ありゃあ、どうなったん？ 14
- まちの声が聞こえる 15
- 風物詩・クイズ・あどがき 16

# ベイサイドビーチ坂に飲食棟整備を追加 小中学校の各教室へ電子黒板整備

◎開館時間  
火曜日から金曜日  
午前9時～午後4時  
土曜日・日曜日  
午前10時～午後4時

◎坂町災害伝承ホール  
設置及び管理条例  
5月1日から開館する  
坂町災害伝承ホールの設  
置及び管理条例を制定す  
る。

◎休館日  
月曜日、国民の祝日  
12月28日～1月3日

◎使用料 無料  
◎管理は坂町、日常的な  
清掃などの管理は、住  
民団体に委託する。

◎整備内容：電子黒板  
(65インチ)を52台  
◎補正額：147.2万円



物販テナントは(株)モンベル、飲食テナントは(株)スタッフ

◎契約者：(株)鴻治組  
◎変更金額3億6520  
万円に1億6737万  
円を追加し5億325  
7万円に変更する。  
◎完成：令和4年12月末  
予定。

◎契約済の物販棟などに  
飲食棟を追加するため、  
契約を変更。

◎物販施設等整備工  
事請負契約の変更

◎ベイサイドビーチ坂  
物販施設等整備工  
事請負契約の変更

◎物販施設等整備工  
事請負契約の変更

◎物販施設等整備工  
事請負契約の変更

◎電子黒板の整備  
小中学校の通常学級の  
教室、特別支援学級およ  
び理科室に電子黒板を整  
備する。

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

◎電子黒板の整備

坂町土地開発公社経営状況	
令和3年度事業報告	
(1)用地取得事業	29,579,571円 (県道推進事業 坂西一丁目他)
(2)用地売却事業	34,740,132円 (代替地売却事業 坂東一丁目他)
令和3年度経営状況	
(1)事業等収益	△9,667,082円
(2)事業経費	255,064円
(3)当年度純利益	△9,922,146円
令和4年度事業計画	
(1)用地取得事業	なし
(2)用地売却事業	29,314,000円 (県道代替地等売却事業)

◎坂町土地開発公社の経営状況  
土地開発公社は必要  
ないのではないかと  
議員  
都市計画課長  
県道事業で土地確保な  
どの必要があり、公社は  
継続していく。

◎坂町土地開発公社の経営状況

◎坂町土地開発公社の経営状況

◎坂町土地開発公社の経営状況

◎坂町土地開発公社の経営状況

◎坂町土地開発公社の経営状況



友だち登録してね！

令和4年度  
一般会計  
補正予算

# 新型コロナウイルスや子育て支援など 2億2438万円を追加補正で予算総額69億1995万円に

主な収入	
コロナ対応地方創生交付金	4975
コロナワクチン接種国庫補助金	7281
子育て世帯支援金国庫補助金	1923
通学路緊急対策国庫補助金	2695
社会資本道路整備国庫補助金	▲1760
財政調整基金繰入金	4732
町債(借入金)	1590

主な使い道	
子育て応援臨時支援金給付	2424
子育て世帯生活支援給付	1923
子宮頸がん予防接種	2877
コロナウイルスワクチン接種	7281
通学路緊急対策推進事業	2710
小屋浦ふれあいセンター外壁工事等	1990
物価高騰中小企業等支援事業	1506

第7回定例会は6月2日から3日まで開会され、報告4件、議案として一般会計補正予算・国民健康保険事業特別会計補正予算・港湾管理事務の事務委託に関する協議・坂町固定資産評価審査委員会委員の選任同意、追加議案として、財産の取得・一般会計補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決した。一般質問は11人から12問を行い、町当局の考えを問うた。

◎新型コロナウイルス  
4回目接種は  
議員  
新型コロナワクチン  
4回目接種の開始と、  
接種対象人数は。

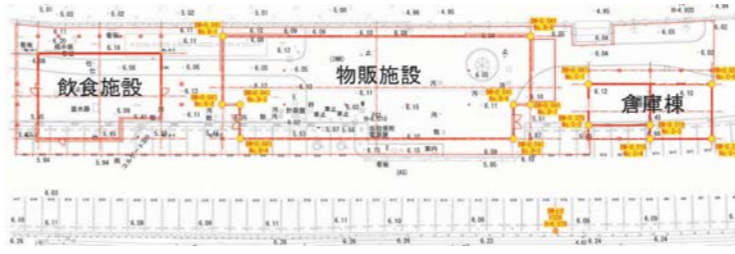
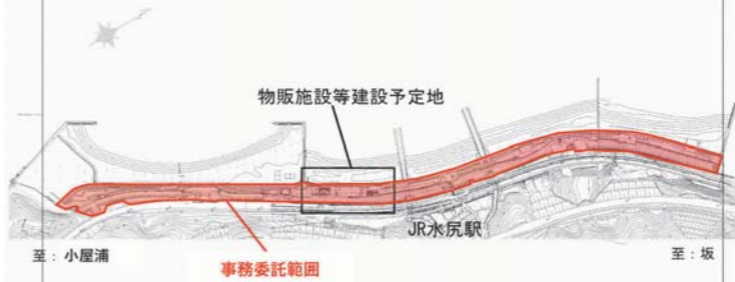
◎子育て支援金の給付は  
議員  
子育て応援支援金、  
子育て世帯生活支援金  
の具体的な給付時期は。

◎子育て支援金の給付は

◎通学路緊急対策事業は  
議員  
国庫補助金で社会資  
本道路整備事業が176  
0万円減額で、通学路緊  
急対策事業が2695万  
円となった。

◎保険健康課長  
4回目接種は、60歳以  
上と18～59歳の基礎疾患  
のある人が対象で、3回  
目接種から5カ月以上を  
経過した人に接種券を発  
送。6月11日から集団接  
種を開始する。  
接種対象は4500人  
である。

◎保険健康課長



県から事務委託を受けるベイサイドビーチ坂

◎港湾管理事務の  
委託を県と協議  
ベイサイドビーチ坂の  
陸域部分を観光・地域振  
興に資するため、港湾管  
理事務の事務委託を県か  
ら受ける。  
◎委託施設の概要  
ベイサイドビーチ坂  
延長1200m  
親水公園・駐車場  
管理棟2棟、更衣室2  
棟、トイレ3棟  
◎電子黒板52台  
◎契約方法：指名競争入札  
◎契約金額：1024万  
2232円  
◎契約先：株式会社きんし  
(納入期限令和4年8  
月31日)

◎財産の取得  
県議会、町議会の議決  
を経て、7月中旬の海水  
浴シーズンから町が管理  
運営する。

# 《議会報告会日程変更のご案内》

5月に開催を予定していましたが今年度議会報告会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が困難で延期します。開催日程は未定ですが、開催可能であれば日程・会場・テーマなど決定し、議会だよりなどでご案内します。

## 議会基本条例により公表します（議長の交際費・議員の政務活動費）

### 令和3年度 議長交際費使用の報告

区分	件数	累計額（円）	概要
祝儀	3	20,000	祝賀会など祝い金
会費	2	22,500	総会、意見交換会、懇親会など会費
慶弔	2	15,000	香典、生花、志など
見舞	0	0	病院、災害及び事故など見舞金
接遇	0	0	視察先への儀礼的な経費、外部の個人・団体との交渉・接遇に要する経費
記念品	0	0	表敬、表彰にかかる記念品、花束
交通費	0	0	会議、式典などの出席にかかる交通費
雑費	2	6,738	その他（名刺・はがきなど）
合計	12	64,238	当初予算600,000円

### 令和3年度 政務活動費収支報告

議席番号	議員名	交付額	支出内訳								合計	返納額	
			調査研究費	研修費	広報・広聴費	要望陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費			
1	向田 清一	120,000			3,200					33,130	43,374	79,704	40,296
2	安竹 正	120,000			12,852					22,644	6,832	42,328	77,672
3	光岡 美里	120,000	46,414	62,746							12,320	121,480	0
4	主枝 幸子	120,000	19,453	29,746							76,600	125,799	0
5	奥村富士雄	120,000	19,453	33,000	53,928					5,956	112,337	7,663	
6	柚木 喬	120,000								53,604	74,436	128,040	0
7	出下 孝	120,000			151,800					5,390	6,535	163,725	0
8	瀧野 純敏	120,000	17,748							82,439	3,775	103,962	16,038
9	大田 直樹	120,000	17,748	18,000							10,846	46,594	73,406
10	中 雅洋	120,000								45,600	2,405	48,005	71,995
11	中川ゆかり	120,000	78,748								7,008	85,756	34,244
12	川本 英輔	120,000	19,453	42,920							60,901	123,274	0
合計		1,440,000	219,017	186,412	221,780	0	0	0	242,807	310,988	1,181,004	321,314	

## 各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）

令和4年 坂町議会 定例会・臨時会

★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名												採決	
	向田 清一	安竹 正	光岡 美里	主枝 幸子	奥村富士雄	柚木 喬	出下 孝	瀧野 純敏	大田 直樹	中 雅洋	中川ゆかり	川本 英輔		
<b>令和4年 第5回坂町議会 臨時会（令和4年3月25日）</b>														
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
<b>令和4年 第6回坂町議会 臨時会（令和4年4月21日）</b>														
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第36号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
<b>令和4年 第7回坂町議会 定例会（令和4年6月2日・6月3日）</b>														
報告第2号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第3号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第4号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第5号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

### 緊張した横浜小学校6年生の議場体験（5月2日）



町長などの幹部職員席への着席を体験



議員席に着席した体験と挙手にて答弁中

# 一般質問

11人から  
12問  
行政に問う

産業建設課  
都市計画課

**町** 多額の事業費のため、年間工事件数も限られる  
**土砂災害警戒区域・特別警戒区域の工事進捗は**



向田 清一 議員

急傾斜地の整備状況は80カ所のうち9カ所しか実施されていないが。

町長

急傾斜地崩壊対策工事は狭隘で急峻な法面での施工が多く、着手から完了まで多額の事業費がかかるため、年間の工事件数も限られ、事業の進捗には苦慮している。今までに合計9カ所の整備が完了しており今年度は坂町において3カ所工事予定している。



工事が完了した急傾斜地

議員  
土砂災害警戒区域内の住宅などの改修に対する補助限度額(7万2千円)を上げて自己負担を減らすべきでは。

町長

国の算定に基づく当該補助限度額について、町独自に見直す必要性はないと考える。

議員  
土砂災害の恐れのある区域からの住宅移転の補助制度除去費の限度額9万5千円は、申請者の負担軽減はできていないのか。

町長

当町の補助実績はないが、他市町の補助実績からも申請者の負担は軽減できていると伺っている。

産業建設課

**急傾斜地崩壊箇所の防災対策は**  
**町** 県と連携を図りながら事業を進める



出下 孝 議員

急傾斜地崩壊箇所の採択基準は。

町長

工事の採択基準は2種類あり、町の施工は斜面の高さが5m以上、傾斜の角度が30度以上、斜面が崩壊したときの被害を受ける人家が2戸以上で1/2が県費補助、1カ所の工事費用が100万円以上であること。この規定により工事を実施する。県施工は斜面の高さが10m以上、傾斜の角度が30度以上、斜面が崩壊したときの被害を受ける人家が10戸以上で1カ所の工事費用が700万円以上であること。この規定により工事を実施する。



工事が待たれる急傾斜地

議員  
採択基準の見直しを含めた町独自の条例制定、整備としては。

町長

個人の財産は個人で守るのが前提で、採択基準に合致した場合、県の補助金を使って急傾斜地崩壊対策工事が可能である。採択基準に満たない場合は住宅改修及び住宅移転などの制度を利用してほしい。

議員  
災害を未然に防止するための「事前防災」の取り組みは。

町長

災害を未然に防ぐことは重要であり急傾斜地崩壊対策工事の早期実現に取り組んでいるが、年間で施工できる箇所が限られ、苦慮している。県と連携を図りながら事業の進捗に努める。

課  
防災課  
健康課  
民生課  
環境課  
健康課  
保険課

**避難行動要支援者の避難計画は**

**町** 個別避難計画は令和7年度完了を目指す



主枝 幸子 議員

「高齢者や障害者などの避難行動要支援者」の個別避難計画作成を、どう進めるのか。

議員  
要支援者の人数と名簿記載の人数は。また具体的な優先度は。

民生課長

現在要支援者は1030人、その中で、名簿記載は411人である。優先度は要介護者・障害者人数、ハザードマップでの地域内危険箇所などによる。

議員  
今後の取り組みの方針は。

町長

町、本人・家族、福祉専門職、地域、支援者などが密接に連携し、実効性のある個別避難計画の策定が必要で、令和4年度から策定に着手し、令和7年度完了を目指す。

課  
健康課  
民生課  
建設課  
財政課  
健康課  
民生課  
企画課  
保険課  
産業課

**豪雨災害後コロナ禍でのくらしの再建は**

**町** コロナ禍でも被災者支援は変わらない



柚木 喬 議員

豪雨災害後のコロナ禍を含めた「くらしの再建」の町民への施策は。

議員  
「復旧・復興プラン」は令和5年度が最終年度であるが、令和4年度の生活復興の具体的施策は。

町長

まちの復旧・インフラ強靱化では、被災した道路や河川は早期復旧に努めるとともに、砂防えん堤などの防災施設の整備

をしていく。

災害に強いまち・ひとつづくりでは、河川監視カメラによる監視体制の強化や防災行政無線戸別受信機の無償貸与、坂町災害伝承ホールを活用した幼少年期からの防災教育や災害を風化させない取り組みなども進める。コロナ禍でも万全を期し、全力を挙げて取り組んでいく。

町長

県の補助金の活用、県の指導を受けながら、町関係課、地域包括支援センター、社会福祉協議会などと推進体制の整備、個別避難計画の作成などの検討を行う。優先度に基づき対象地区・対象者を選定し、住民福祉協議会などへの事例説明などを経て、個別避難計画の作成を行うよう考えている。



避難訓練中の要支援者

町長

すまいの再建支援は、公営住宅などへの入居支援、災害公営住宅の整備をした。暮らしに関する総合的な支援は、地域支え合いセンターから、今年度、地域包括支援センターに引き継ぎ、継続して見守り、相談支援などを実施している。コロナ禍で厳しい状況ではあるが、被災者の心に寄り添った支援を継続していく。



町民のくらしはどんな?

民生課

### 町 植田四丁目の町有地を候補地として選定



中川 ゆかり 議員

施設整備は、植田四丁目を候補地とし、今後運営事業者を募集することであるが、構想を含めた計画内容は。

議員  
委員会の設置・時期や構成は。

民生課長

過去の事例を参考に、構成員を決定し、早期に立ち上げたい。

町長

公的な関係機関の専門的な方にも入っていただく。

議員  
事業内容は。

民生課長

- ・就労継続支援B型
- ・生活介護
- ・児童発達支援センター
- ・放課後等デイサービス

議員  
地域との関わりは。

民生課長

募集要項に、地域住民との交流や連携を大切に、行事などにも積極的に参加するなど良好な信頼関係を築いていただければという明記する。



整備予定の植田四丁目候補地

民生課

### 町内の障害福祉サービス事業の展開は



光岡 美里 議員

町内で障害福祉サービスがより展開され、当事者の方々が町内にも選択肢を持てるような働きかけが必要では。

議員  
具体的に誘致を考えているサービスは何か。

民生課長

アンケートから、住居と就労にニーズがあることがわかったため、居住系と就労系の誘致を検討している。

議員

発達障害など障害を持つ子どもが、法制度で区切られることなく継続した支援が受けられる配慮を。

民生課長

どの分野の障害にも対応できるように事業所の誘致に配慮する。



放課後等デイサービス

町長

町内に日中活動の場として通所できる事業所は少なく、依然として町外の事業所へ通われる方が多い。「第一次坂町福祉のまちづくり計画」において、気軽に集える福祉の拠点作りを掲げ、保健福祉の拠点の体制を整備し、包括的な支援体制を構築するため、町内に障害者の地域生活や就労を支えるための日中活動の場の確保を目指していく。

産業建設課

### 町 道路パトロールを車両のみから徒歩も追加



中 雅洋 議員

町内の生活道路全体の補修整備はどう実施していくのか。

町長

道路の耐用年数は、原価却資産から10年とあるが、これらは大型車両の通行や高速道路など高規格幹線道路である。町道などの耐用年数は、個々の舗装の諸条件を考慮し、適切な方法で補修整備を実施していく。

議員

現状の道路の状況を定期的に十分把握し、優先順位を決め、5年程度の生活道路補修計画を作成・実施してはどうか。

町長

平成28年10月に国土交通省道路局が策定した「舗装点検要領」によると、生活道路などでは、管理基準を定め、道路を適切に管理するとある。現在、車両で行っている道路パトロールに、徒歩などを追加し、車両の進入が難しい道路の舗装状況の劣化把握に努め、優先順位を決め、取り組んでいきたい。

保険健康課

### 町 施設入所待ちの人には在宅サービスを充実させている



瀧野 純敏 議員

地域包括支援センターの啓発活動は。

議員  
町内のケア施設は、充実しているか。

町長

要介護3以上の人が入所できる「特別養護老人ホームたかね荘」および「小規模特別養護老人ホームたかね荘こやうら」がある。

議員

福祉や介護サービスを受けていない高齢者への対応は。

町長

老人クラブの活動を支援するための補助金の交付や地域の集いの場などを活用した、健康づくりに関する意識の高揚と自主的な取り組みを推進し高齢者の皆様の健康寿命の延伸に努めている。

議員  
道路の一般的な耐用年数はどれくらいか。

町長  
1級町道が11,055m、2級町道が13,164m、その他が56,760mで合計80,949m、その他里道など未認定の道路も多数ある。

平成29年12月に「坂町舗装個別施設計画」を策定し、取り組んでいる。



補修が待たれる狭い生活道路

町長  
地域包括支援センターでは、1人暮らし高齢者の訪問活動・介護や福祉の総合相談窓口事業の紹介や介護予防や権利擁護に関する情報を町広報で定期的に掲載している。また町内の掲示板や医療機関・スーパーなどへチラシの掲示、地域サロン・各地区の住民福祉協議会などに出向き、顔の見える関係を大切にし、活動を実施している。

町長  
また認知症対応型共同生活介護施設としての「グループホームさか」や在宅復帰を目的として入所する「介護老人保健施設はまな荘」がある。これらの施設の入所状況は満床の状況であることとを認識しているが、待機中の方へは、専門職などが連携し、短期入所やデイサービス・訪問看護などの各種在宅サービスを利用していただき、切れ目のないサービス提供を行っている。



在宅サービス充実にも貢献する地域包括

都市計画課  
民生課

### 町 小室浦駅広島方面ホームへ改札口新設を まずは小室浦地区の定住促進を図る



安竹 正 議員

町長  
小室浦駅広島方面への改札口新設を。

町長  
JR小室浦駅の乗降客数は年々減少傾向にある。

町長  
小室浦地区の定住促進を図る上で、公共交通であるJR小室浦駅の利便性向上のため、広島方面ホーム側への改札口の新設について、JR西日本に対して、改善要望を行っている。



JR小室浦駅南口改札口新設を望む

議員  
早急な対応はできないのか。

町長  
改札口新設には、駅前広場・車寄せの整備、自動改札機・券売機の設置など全額、町の負担となり、車寄せの整備は、用地の確保が難しい状態である。

町長  
改札口新設には、駅前広場・車寄せの整備、自動改札機・券売機の設置など全額、町の負担となり、車寄せの整備は、用地の確保が難しい状態である。

産業建設課  
企画財政課

### 町 ベイサイドビーチ坂をシンボル施設とするには 魅力を町内外に発信するため、関係団体と一体で進める

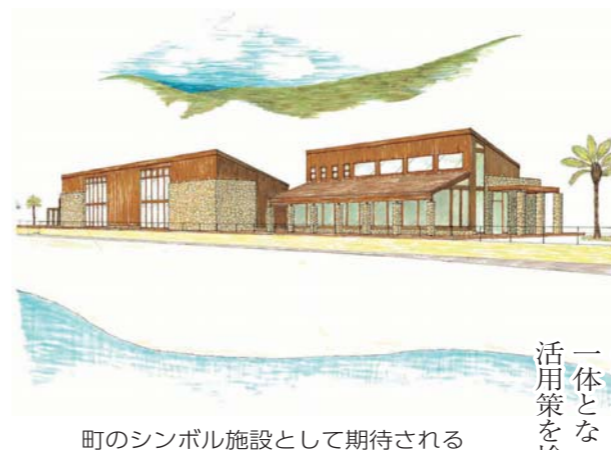


奥村 富士雄 議員

町長  
物販・飲食施設工事が着工されたが、海水浴客などに、整備計画の情報を提供する必要がある。

町長  
海水浴期間中の工事は、海水浴客の安全を確保するとともに、工事現場の囲いに、完成予想図のパネルなど、施設の完成を楽しみに思っていただけのような情報を掲示していく。

議員  
県から陸地部の管理運営事務委託を受けるが、長期的な収支計画は立てているのか。



町のシンボル施設として期待される

また、駐車料金などの形態はどうなるのか。

町長  
施設整備費については、国からの地方創生拠点整備交付金などで約5億円の財源を確保している。テナントの賃料など、約15年程度で採算に合う収支計画となっている。

技監  
駐車料金などは、現在の形態を継続する予定である。

議員  
さらなるにぎわい創出、産業活性化・地域振興のための戦略、施策は、総務部長  
役場内関係部署が密接に連携し、テナント業者のアイデア、関係団体と一体となって、具体的な活用策を検討していく。

課  
総務課  
生涯学習課

### 町 コロナ対応で綱紀粛正を望む

### 町 感染症対策は職員全員で取り組んでいる



太田 直樹 議員

町長  
町施設のグラウンド使用において、体調チェックシートを完璧に求めるのはいかなるものか。

町長  
同じ屋外施設でも、教育施設である小学校などのグラウンドを利用される場合は、すべての方に体温や連絡先などの記載を求めている。

議員  
坂町災害伝承ホール開館式典での対応はどうか。

町長  
コロナ禍を鑑み、招待人数式典時間を縮小するとともに、招待者は、町議会議員、地域の代表者、企業の代表者の方々と連絡先は詳細に把握しており、体調を確認された上で出席されていると判断しており体温の測定はしていない。



坂町災害伝承ホール開館式典受付

町長  
今後は町主催の式典においても、招待者の検温や手指消毒の徹底を図っていく。

保険健康課

### 町 認知症高齢者に町負担の保険の導入は 町として導入は考えていない

議員  
安価な事業費で導入可能な町負担の認知症高齢者個人賠償責任保険を三原市では導入しているが、自治体が保険料を負担する場合、一定の要件に該当する方のみ対象になり、三原市の基準に該当する認知症高齢者は本町では一人となり、本町では導入を考えていない。

議員  
国の認知症推計と、坂町第8期介護保険事業計画の推計がかけはなれているがどうか。

議員  
国の認知症推計と、坂町第8期介護保険事業計画の推計がかけはなれているがどうか。

議員  
坂町は鉄道事故が起きやすい環境である。この保険を早急に導入すべきと考えるが、保険健康課長  
次期介護保険事業計画策定時のニーズ調査において、必要性があれば検討する。

議員  
国の認知症推計と、坂町第8期介護保険事業計画の推計がかけはなれているがどうか。

議員  
国の認知症推計と、坂町第8期介護保険事業計画の推計がかけはなれているがどうか。



認知症サポーター養成講座

議員  
保険の加入要件を緩和し導入すればよいのでは。

第5次坂町長期総合計画2年目

新たなまちづくりに向けてゴー



災害の次世代への伝承 (坂町災害伝承ホール)



災害に強いまちづくり (横浜中央津波一時避難場所)



県道坂小屋浦線JR国道をまたぐ高架橋工事へ



町道坂東環状線道路改良工事 (寺参橋)



小屋浦の町道藤之脇1号線 (車が通れるように)



横浜中央二丁目の町道横浜二部4号線拡幅



町のシンボル施設にベイサイドビーチ坂



ウォーキングのまち魅力発信 文化財案内看板

# 議会の動き

## 全員協議会

### 【主な議案内容】

- 4月4日
  - ・行政の新幹部職員の紹介を受けた。
- 4月15日
  - ・議会アンケート結果による課題と対策について協議した。
  - ・障害者福祉サービス施設の建設候補地(植田)について協議した。
- 4月21日
  - ・第一次坂町福祉のまちづくり計画について協議した。
- 5月6日
  - ・港湾管理事務(ベイサイドビーチ坂)の事務委託について協議した。
- 5月27日
  - ・坂町子育て応援臨時支援金給付事業などについて協議した。



全員協議会

## 議会運営委員会

- 5月20日
  - ・議会アンケート調査結果の対応策を協議した。



議会運営協議会

## 常任委員会

- 4月15日
  - 総務厚生委員会**
  - 産業文教委員会**
  - ・令和4年度活動計画を作成した。

## 議会広報調査特別委員会

- 5月2日
  - ・横浜小学校6年生が議場体験見学会をおこなった。
- 5月27日
  - ・年4回発行の「議会だよりさか」のほか、年1回、臨時号の発行を検討した。



子どもたちの議場体験

# 追跡 ありゃあ、どおなったん？

令和元年12月定例会から

**議員**  
総頭川一号线張出歩道の復旧は。

**町長**  
仮設の大型土のうや、転落防止策の設置を行い、護岸や張出歩道の応急対策を実施し、荒神橋から向井田橋までの被災道路兼用護岸や張出歩道を復旧する。



整備されつつある張出歩道

**【産業建設課】**  
現在、兼用護岸や張出歩道は部分的に復旧は完了しており、県道坂小屋浦線が総頭川を渡河する部分は、協議中であり、整次策、工事に着手する予定である。

継続中

**議員**  
植田地区の緊急避難場所の設置は。

**町長**  
避難場所の在り方については、植田地区住民福祉協議会と検討する

継続中

**【環境防災課】**  
現在、植田地区内の町有地に障害福祉サービス施設を検討しており、その施設と併せて避難場所を整備する予定である。

**議員**  
交通弱者の利便性を考え、循環バスの土日祝日運行は。

**町長**  
アンケート結果や休日開催される町主催事業への交通手段の必要性などを考慮し、今後の収支見通しおよび町財政への負担を総合的に勘案した上で、運行の検討をする。



土日運行が待たれる循環バス

**【都市計画課】**  
循環バスの土日祝日運行は、調査した結果、人件費など大幅にコストが増加する見込みである。災害の復旧・復興事業の推進や新型コロナウイルス感染症対策など多くの課題を抱え、町財政運営に大きな影響を及ぼすことから運行を実施することは、現時点では難しいと考えている。

継続中

このコーナーは、議会クイズのほがきの意見・要望などの一部を掲載しています。



## まちの声

が聞こえる

**町民が明るくなる文化の提供を**

坂町がいま寂しいです。のど自慢の中止、店舗の撤退など。昨年あった落語会・音楽会楽しかったです。

町のイベントを楽しみにしていただきありがとうございます。本年度も、神楽や文化公演など、町民の皆様にご喜んでもいただけるようなイベントを企画していますので、ぜひご鑑賞ください。

**【生涯学習課】**

**継続申込書などのデジタル化は**

保育園児の母です。継続申込書など、毎年同じ内容を書き続けているので、エクセルのフォーマットを配信するなど、デジタル化して頂きたい。

申込をされる方が直接入力できるように、ホームページにワード形式の様式を掲載するように進めてまいります。

**【民生課】**

**「ゴミ分別50音表」は重宝しています**

ゴミ出しルールブックとして役立てたいと思います。大変分かりやすい配布物です。

ゴミ分別50音表を活用し、正しいごみの分別にご協力いただきありがとうございます。今後とも引き続き、ごみ出しルールについてご協力の程、よろしくお願いたします。

**【環境防災課】**

**誰でも使用可能な学習スペース**

誰でも使用できる学習スペースが欲しい。(資格取得など)

平時には町民センターの2階ロビーやサンスターホールや交流スペースに机・椅子を完備してあります。また、町立図書館には資料などもございますので、併せてご利用ください。

**【生涯学習課】**

**ベイサイドビーチ坂賑わい楽しみます**

ベイサイドビーチ坂物販施設、飲食施設が進められているとのこと。賑わいそうで楽しみです。

物販施設には、アウトドアメーカーの(株)モンベル、飲食施設には、ハンバーガー・洋食店の(株)スタックがテナントとして出店を予定しています。また、特産品の販売、テレワークスペースも整備します。

海でのマリンスポーツ、ビーチスポーツや背後地でのトレッキングの拠点として、町内外に発信する坂町のシンボリックな施設となるよう努めてまいります。

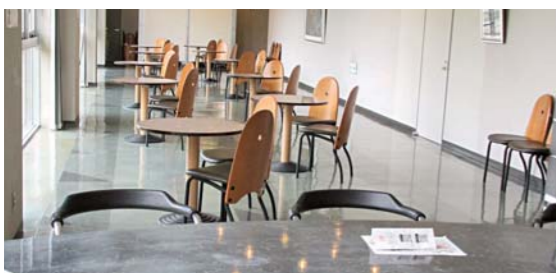
**【企画財政課】**



神楽などの喜ばれるイベントを



ゴミの分別にご協力を



町民センター2階ロビー





夏到来!!

ベイサイドビーチ坂



第100回 議会クイズ



《クイズ》

空欄に適切なことばを入れて下さい。

- ①○○○○崩壊箇所の防
- 災対策は
- ②○○福祉サービス施設
- 整備の計画は
- ③○○道路全体の補修整
- 備は
- ④ベイサイドビーチ坂を
- シンボル○○と
- ⑤避難行動○○○○の避
- 難計画は

《ヒント》

一般質問の中にあリます。よく読んでください。

《注意》

旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》

はがきに「こたえ・住所・氏名(ふりがな)・年齢」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

「まちの声」で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。

※ホームページ・携帯電話(携帯サイト)からも応募できます。

《あて先》

〒731・4393

坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

7月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第99回 正解》

- ①場所
- ②接種勧奨
- ③医療用
- ④減価償却
- ⑤施設

第99回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

- 丹羽 照美
- 木村 愁子
- 北本 智里
- 竹川 育代
- 安部 あや
- 石田 実
- 松坂 伸也
- 西原 昭男
- 川原 若美
- 中野 眞理子

【順不同・敬称略】

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報、賞品発送および「まちの声」の目的以外には利用いたしません。

あしがき



コロナ感染症対策もワクチン接種が行き渡り、収束の兆しが見え隠れしています。

町では今年6月から4回目接種が行われており、今後とも予防対策に努めましょう。

また、ウクライナ情勢などによる物価高騰で生活面への影響を与えており、早く終息・安定を願っています。

議会広報活動においては、生活実態を身近に捉え、「読みやすく・親しみやすい議会だより」にしていけるよう委員全員で頑張っていきます。よろしくご支援ご協力をお願いします。

【柚木 喬】

【表紙の写真】

夕日の美しいまち さか・なぎさ公園

「議会だより さか」は 坂町議会 検索 でもご覧になれます

発行/〒731-4393 広島県坂町議会 (TEL: 082-820-1514) (FAX: 082-820-1530)  
編集/議会広報調査特別委員会 E-mail / gikai@town.saka.lg.jp 印刷/株式会社ヤマワキ